

佐賀県感染症発生動向調査速報

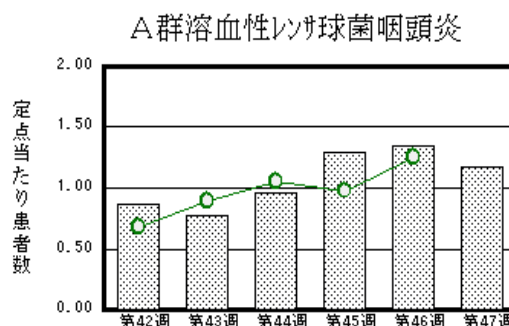
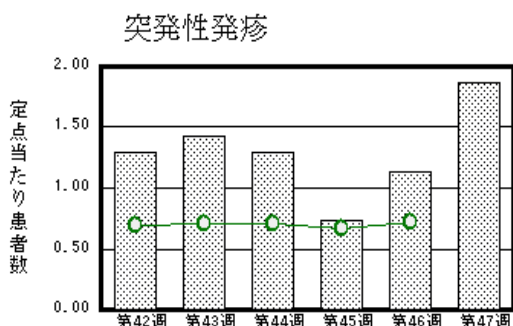
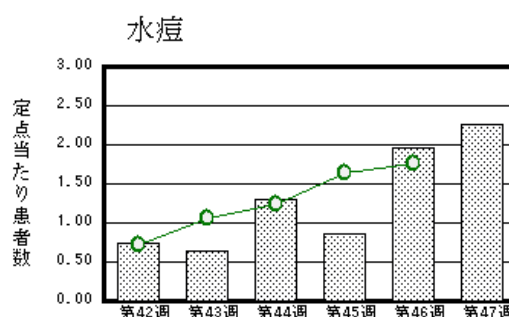
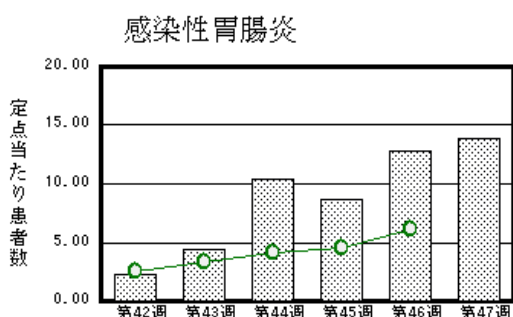
平成15年第47週 平成15年11月17日(月)～平成15年11月23日(日)

<http://www.kansen.pref.saga.jp>

佐賀県感染症情報センター

注目疾患の動向

- 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(320名) 水痘(52名) 突発性発疹(43名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(27名) ヘルパンギ-ナ(16名) 手足口病(16名)
- 【感染性胃腸炎】前週に引き続き患者報告数が増加しました(295名→320名)。11月17日に病原体定点から提出された2検体からノロウイルスが検出されました。感染予防等については佐賀県感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.kansen.pref.saga.jp/srsv/srsv.html>
- 【水痘】前週に引き続き患者報告数が増加しました(45名→52名)。全国的に、例年より増加傾向です。症状等詳しくは佐賀県感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.kansen.pref.saga.jp/kakotopics/kakotopics/suitou.html>



棒グラフは佐賀県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては佐賀県感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.kansen.pref.saga.jp>

全国版感染症週報(DWR) 2003年第45週号(11月3日～11月9日)要点

・ 発生動向総覧	<第45週>水痘の定点当たり報告数は増加し、過去10年間の当該週と比較して第43週から最高の値となっている
・ 注目すべき感染症	<マイコプラズマ肺炎>2003年の報告数は過去の報告より高いレベルで推移している <水痘>第45週では例年に比べて報告数が多くなっている
・ 病原体情報	患者から分離・検出された病原体報告 - 冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス2003/04シーズン/ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌2003年/流行性角結膜炎患者から分離・検出されたウイルス2003年まとめ
・ 速報	2保育園におけるノロウイルス感染による胃腸炎集団発生 - 青森県
・ 海外感染症情報	コンゴ共和国でのエボラ出血熱流行 - 更新 / インドでのデング熱流行 - 更新 / アメリカ大陸での黄熱流行 - 更新
・ 感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

佐賀県感染症発生動向調査速報

http://www.kansen.pref.saga.jp

佐賀県感染症情報センター

全数届出の感染症 (佐賀県)

今週の届出はありませんでした。

佐賀県感染症発生動向調査

定点報告 (五類感染症 (週報分))

平成15年第47週

平成15年11月17日 (月)~平成15年11月23日 (日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	佐賀中部 保健所	鳥栖 保健所	唐津 保健所	伊万里 保健所	杵藤 保健所	計	前週	全国 (第46週)
インフルエンザ (39)	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)								57 0.01
小児科 (23)	RSウイルス 感染症								7 0.00
	咽頭結膜熱	1 0.13	1 0.33	3 0.75			5 0.22	3 0.13	543 0.18
	A群溶血性レン サ球菌咽頭炎	10 1.25	6 2.00	2 0.50	1 0.33	8 1.60	27 1.17	31 1.35	3822 1.25
	感染性胃腸炎	62 7.75	117 39.00	47 11.75	13 4.33	81 16.20	320 13.91	295 12.83	18781 6.16
	水痘	15 1.88	9 3.00	5 1.25	10 3.33	13 2.60	52 2.26	45 1.96	5367 1.76
	手足口病	2 0.25	2 0.67	3 0.75			9 1.80	8 0.35	1631 0.54
	伝染性紅斑								613 0.20
	突発性発しん	13 1.63	9 3.00	11 2.75	2 0.67	8 1.60	43 1.87	26 1.13	2191 0.72
	百日咳				1 0.33		1 0.04		19 0.01
	風しん								22 0.01
	ヘルパンギーナ	5 0.63	7 2.33				4 0.80	13 0.57	334 0.11
	麻しん (成人 麻しんを除く)								11 0.00
流行性耳下腺炎	6 0.75			2 0.50		2 0.40	9 0.39	1533 0.50	
眼科 (4)	急性出血性結膜炎								15 0.02
	流行性角結膜炎							2 0.50	572 0.90
基幹 (6)	細菌性髄膜炎								8 0.02
	無菌性髄膜炎								17 0.04
	マイコプラズマ肺炎		1 1.00				1 0.17	2 0.33	114 0.24
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)								3 0.01
	成人麻しん								

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点。

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。全国の集計は45週分である。

佐賀県感染症発生動向調査 (定点報告 :五類感染症)

平成15年第47週 平成15年11月17日(月)~平成15年11月23日(日)

インフルエンザ 定点	インフル エンザ (高病原 性鳥イン フルエン ザを除く)	小児科 定点	RSウ イルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科 基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプ ラズマ肺 炎	クラミジア 肺炎(オ ウム病を 除く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満		6ヶ月未満				3	2			4			1			6ヶ月未満								
12ヶ月未満		12ヶ月未満				30	1	2		29			2			12ヶ月未満								
1歳		1歳			1	62	13	5		9	1		5			1歳								
2歳		2歳		1		43	12	2		1			5			2歳								
3歳		3歳		1	2	42	10	4					1		1	3歳								
4歳		4歳			3	26	2	2								2	4歳							
5歳		5歳		1	9	27	7	1								2	5歳							
6歳		6歳		2	7	21	2						2			2	6歳							
7歳		7歳			1	10										1	7歳							
8歳		8歳			2	12	2									2	8歳							
9歳		9歳			1	6											9歳					1		
10歳~14歳		10歳~14歳			1	19	1										10歳~14歳							
15歳~19歳		15歳~19歳				2											15歳~19歳							
20歳~29歳		20歳以上				17											20歳~29歳							
30歳~39歳																	30歳~39歳							
40歳~49歳																	40歳~49歳							
50歳~59歳																	50歳~59歳							
60歳~69歳																	60歳~69歳							
70歳~79歳																	70歳以上							
80歳以上																								
合計		合計		5	27	320	52	16		43	1		16		10	合計						1		
前期計		前期計		3	31	295	45	8		26			13		9	前期計		2				2		
当期間/前	***	当期間/前	***	1.67	0.87	1.08	1.16	2	***	1.65	***	***	1.23	***	1.11	当期間/前	***		***	***	0.5	***	***	
増減数		増減数		2	-4	25	7	8		17	1		3		1	増減数		-2				-1		

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき

